

2026年6月16日
商工中金

2025年5月募集「J-クレジット預金」で活用する
J-クレジットの調達について

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）は、2025年5月に募集したJ-クレジット預金（※1）で活用するJ-クレジット（※2）の調達を決定しましたので、お知らせいたします。

本件では、以下の創出企業・団体により創出されたJ-クレジット（合計900t）を調達いたします。

J-クレジット創出地域	J-クレジット創出企業・団体（以下、敬称略） （注）括弧内は本社所在地
北海道	北海道庁
東北地方	公益財団法人 秋田県林業公社
関東地方	株式会社 栃毛木材工業（栃木県）
中部地方	株式会社 江間忠ホールディングス（東京都）
近畿地方	中江産業 株式会社（大阪府）
中国・四国地方	須山木材 株式会社（島根県）
九州地方	中国木材 株式会社（広島県）

商工中金は、2025年1月より国内で初めて「J-クレジット預金」の取扱いを開始しました。

今回調達するJ-クレジットは、同預金（令和7年度募集分）の満期日（2026年7月10日）後に、カーボン・オフセット（※3）として、本預金をご利用のお客さまに付与いたします。

商工中金は、中小企業のカーボンニュートラル促進に向けた取組みを支援し、気候変動をはじめとした様々な変化につよい社会の実現に貢献してまいります。

(※1) 「J-クレジット預金」について

J-クレジット預金とは、満期時元本に応じてJ-クレジットによるカーボン・オフセット(※3)を付与する預金です。オフセットには森林由来クレジット(※4)が活用され、本預金を通じて森林の適正な管理に貢献することができます。



(※2) J-クレジットとは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギー利用によるCO₂等排出量減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量を「クレジット」として国が認証したものです。

(※3) カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができないCO₂等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るように削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方です。本預金では、「お客さまが当該年度に排出したCO₂」をオフセット対象として、商工中金にてJ-クレジット無効化処理を行い、無効化通知書を発行します。

(※4) 森林由来クレジットとは、間伐などの森林の適切な管理を行うことによるCO₂吸収量をクレジットとして国が認証したものです。森林の適切な管理を継続的に行うことには経済的な負担が伴いますが、森林由来クレジットを購入・活用することで、森林の適正な管理を応援することができます。

J-クレジット創出企業のメッセージをご紹介します！



株式会社栃毛木材工業

栃毛木材工業 様（栃木県）

昭和34年創業以来、「林業」を主業としています。「1本の苗木から家づくりまで」をモットーに、自社有林で林業を営み、自社工場で製材加工、住宅建築までを手掛けます。自社有林で山林経営を行いながら、国産材の需要拡大、炭素固定、土砂流出の防備等に寄与しています。木材を通じて一次産業から六次産業までを担い、社会貢献を目指していく。これが当社の経営理念です。



江間忠ホールディングス 様（東京都）

江間忠グループは大正12年に創業、以来100年以上にわたり木材・建材および合板の輸入・流通・加工事業会社として成長してまいりました。木材事業を中心としつつ、6千ヘクタールを超える社有林を保有し、山林事業も展開しております。今後も世界的な温室効果ガス削減目標に貢献するべく、循環型林業の推進と山林の育成、保全を継続し、J-クレジット対象山林の更なる拡充を図ってまいります。

J-クレジット創出企業のメッセージをご紹介します！



中江産業 様（大阪府）

国土のおよそ1/6,000（合計6,458ha）の森林面積を持つ企業として、明治31年の植林事業開始以来、約130年間にわたり計画的な施業による堅実で安定した林業経営を続けて参りました。現在、日本の林業経営体が激減し、放置される森林が多く再造林率が約30%にとどまる厳しい状況にありますが、当社は再造林を100%行い、持続可能な社会の実現に貢献しています。これからも貴重な資源である森を守り、育て、活用するという事業を通して、地球温暖化対策と生物多様性の保全に取り組んで参ります。



須山木材 様（島根県）

明治10年に創業、プレカット・製材事業を中心に約150年にわたり成長してまいりました。戦後、林業の衰退により、日本の山は荒廃していきました。近年、国産材の利用が見直され始めましたが、まだまだ荒廃した森林は多く残されています。J-クレジット事業に取り組むことで循環型林業の加速と、森林の荒廃を食い止め、地球温暖化の防止に貢献します。

J-クレジット創出企業のメッセージをご紹介します！



中国木材 様（広島県）

木造住宅用構造材メーカーとして安定供給と多品種即納を実現するとともに、木材の循環経済への貢献を最大の使命としています。現在、日本には手入れされず荒廃した森林が多く存在します。この状況に対し、森林資源の活用、価値創造の手段として、「伐採して・使って・植えて・育てる」事業方針の下、森林資源の循環利用、持続可能な森林経営に取り組んでまいります。

森林由来クレジットとは、間伐などの森林の適切な管理を行うことによるCO₂吸収量をクレジットとして国が認証したものです。森林の適切な管理を継続的に行うことには経済的な負担が伴いますが、森林由来クレジットを購入・活用することで、森林の適正な管理を応援することができます。

商工中金は、中小企業のカーボンニュートラル促進に向けた取組みを積極的にサポートしており、気候変動をはじめとした様々な変化につよい社会の実現を目指してまいります。

